

名古屋大学≪工学研究科応用物理学専攻・准教授または講師≫公募要領

1	募集件名	准教授または講師の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	名古屋大学大学院工学研究科応用物理学専攻量子物理工学講座	
4	募集内容	[職務内容（業務内容，担当科目等）] （雇入れ直後） ・広い意味での物性・機能に関する実験的研究分野。物質系や対象とする物性・機能は限定せず，独創的な実験手法を駆使して，新たな物性・機能の開拓およびその制御に取り組む意欲のある方を求める ・竹延大志教授と協力して研究室運営に携わるほか，応用物理学に関する講義・実験・演習等，大学院・学部の教育および研究指導にも携わっていただく （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授または講師・1名	
		[着任時期] 決定次第できるだけ早い時期	
5	募集研究分野	大分類	工学
		小分類	応用物理学
6	勤務形態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有している者 ・上記職務内容の研究分野に対して十分な実績と強い熱意・意欲を持っている方 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち，協調性をもってあたる方 ・業務遂行に支障のないレベルの日本語能力を有する方	
8	待遇	[採用後の待遇（給与，勤務時間，休日，保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により，1日7時間45分働いたものとみなされる ・休日：土・日曜日，国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合，厚生年金，労働者災害補償保険，雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	
9	応募期間	2025年4月9日～2025年5月25日	

10	応募・選考 結果通知 連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書（写真添付） 2. 研究業績リスト（査読付き学術論文，総説・解説，著書，国際会議プロシーディングス，招待講演，受賞に分類，主要論文3編に○印） 3. 外部資金の獲得状況とその他特記事項 4. 今までの研究の概要（2000字程度） 5. 今後の研究計画と教育についての抱負（2000字程度） 6. 意見を求めうる方2名の氏名と連絡先 7. 主要論文別刷3編以内のコピー <p>以上の書類を1つのPDFファイルにまとめて提出して下さい</p> <p>8. 応募者情報ファイル（指定形式・EXCELファイル） 以下のリンクからダウンロードし，EXCELファイルで提出して下さい https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/nQCk2LdmpxQqBeE</p> <p>提出方法：PDFファイルとEXCELファイルを1つの圧縮（ZIP形式）フォルダにして下さい。ZIPファイルのファイル名を「Lastname-Givenname.zip」として，下記のリンクからアップロードにより提出して下さい。LastnameとGivennameは応募者の姓と名のローマ字表記です。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/fxqZsDYkZTL2Hmj</p> <p>アップロード後，「アップロード済ファイル：Lastname-Givenname.zip」と表示されます。なお，受取の確認メール（受領後1週間以内に発送）を必ずご確認ください。確認メールが届かない場合は，問合せ先に電子メールをお送り下さい。その際，件名を「量子物性工学研究グループ教員公募（氏名）」として下さい。 問合せ先：名古屋大学大学院工学研究科応用物理学専攻 竹延大志 Email: takenobu@nagoya-u.jp</p>
11	その他	<p>[選考内容（選考方法，採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上，面接を実施 ・面接実施者については，電話または電子メールで連絡を行う <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む）の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません ・面接に要する交通費は支給しません ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，本公募に応募の際，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また，採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では，多様性の推進やワークライフバランスの促進に，積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト :

<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ, エクイティ, インクルージョン&ビロッキング

(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言 :

<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

- ・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。